



平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月12日

上場会社名 株式会社ジェーソン 上場取引所 東
 コード番号 3080 URL http://www.jason.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 太田万三彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 山田仁夫 (TEL) 04-7193-0911
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績 (平成30年3月1日～平成30年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	12,383	2.4	469	22.0	491	20.7	297	24.2
30年2月期第2四半期	12,095	△0.4	385	△7.5	406	△11.0	239	△8.5

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 297百万円(24.2%) 30年2月期第2四半期 239百万円(△8.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	23.21	—
30年2月期第2四半期	18.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第2四半期	8,103	3,640	44.9	284.12
30年2月期	7,323	3,457	47.2	269.90

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 3,640百万円 30年2月期 3,457百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	0.00	—	9.00	9.00
31年2月期	—	0.00	—	—	—
31年2月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想 (平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	3.4	680	21.0	730	21.0	410	11.1	32.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

31年2月期2Q	12,812,000株	30年2月期	12,812,000株
31年2月期2Q	280株	30年2月期	270株
31年2月期2Q	12,811,728株	30年2月期2Q	12,811,730株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀の各種政策効果もあり企業収益や雇用情勢の改善が続き緩やかな回復基調で推移したものの、米中を中心とした通商問題の動向など海外経済に不確実性が高まっており、先行きは不透明な状況にあります。

小売業界においては、記録的な猛暑の影響により食料品を中心に販売実績は概ね堅調に推移したものの、消費者の節約志向への意識は依然として強く、業種業態を超えた競合はますます激化する状況にあります。

このような状況のもと、当社グループはより低価格の生活必需商品群の品揃えを強化し、またコンビニエンス性の高い、地域における生活便利店としての機能を果たすべくローコストでの店舗運営に引き続き注力して参りました。

当第2四半期連結累計期間における新規出店は、平成30年6月に埼玉県本庄市の「本庄店」が開店し、計1店舗であります。これにより、当第2四半期連結会計期間末の直営店舗数は101店舗となりました。

加えて、前連結会計年度に取り組んだ物流の内製化により物流コストの低減が進んだ結果、当第2四半期連結累計期間は、売上高12,383,352千円（前期比2.4%増）、営業利益469,705千円（同22.0%増）、経常利益491,132千円（同20.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益297,411千円（同24.2%増）となりました。

なお、当社グループにおいては、小売事業以外の重要なセグメントはありませんので、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて780,563千円増加し、8,103,673千円となりました。これは主に、現金及び預金が783,106千円増加したこと等によります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて598,463千円増加し、4,463,645千円となりました。これは主に、買掛金が453,590千円、未払法人税等が125,974千円増加したこと等によります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて182,100千円増加し、3,640,028千円となりました。これは主に、利益剰余金が182,106千円増加したこと等によります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ771,094千円増加し、2,300,839千円となりました。各キャッシュ・フローの主な増減要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,072,605千円（前期比100.2%増）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上が491,132千円、仕入債務の増加額が453,590千円及び減価償却費の計上が115,718千円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、98,309千円（前期比28.3%増）となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入が96,015千円あったものの、定期預金の預入による支出が108,027千円及び有形固定資産の取得による支出が73,439千円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、203,201千円（前期比183.0%増）となりました。

これは主に、長期借入による収入が200,000千円あったものの、長期借入金の返済による支出が254,228千円及び配当金の支払が115,232千円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期の連結業績予想につきましては、前回公表（平成30年4月12日付）いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,679,340	2,462,446
売掛金	130,489	155,516
商品	1,783,584	1,756,172
貯蔵品	17,075	15,690
繰延税金資産	39,362	40,620
その他	163,086	196,810
流動資産合計	3,812,939	4,627,256
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,033,631	2,048,890
減価償却累計額	△1,319,720	△1,354,148
建物及び構築物(純額)	713,911	694,742
車両運搬具及び工具器具備品	435,393	520,998
減価償却累計額	△248,159	△292,907
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	187,234	228,091
土地	1,082,578	1,082,578
リース資産	235,052	243,927
減価償却累計額	△104,424	△119,073
リース資産(純額)	130,627	124,853
建設仮勘定	48,835	11,499
有形固定資産合計	2,163,186	2,141,764
無形固定資産	157,087	154,852
投資その他の資産		
敷金及び保証金	975,201	968,023
繰延税金資産	62,905	64,991
その他	151,789	146,784
投資その他の資産合計	1,189,896	1,179,799
固定資産合計	3,510,170	3,476,417
資産合計	7,323,109	8,103,673

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,791,892	2,245,482
短期借入金	200,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	383,492	355,947
リース債務	48,020	47,998
未払金	312,444	314,640
未払法人税等	102,314	228,288
賞与引当金	37,290	37,815
資産除去債務	11,230	1,090
その他	150,555	226,692
流動負債合計	3,037,239	3,647,956
固定負債		
長期借入金	137,014	110,331
リース債務	94,631	88,798
役員退職慰労引当金	273,288	283,628
退職給付に係る負債	171,943	180,504
資産除去債務	135,169	136,530
その他	15,895	15,895
固定負債合計	827,942	815,688
負債合計	3,865,181	4,463,645
純資産の部		
株主資本		
資本金	320,300	320,300
資本剰余金	259,600	259,600
利益剰余金	2,878,078	3,060,185
自己株式	△50	△57
株主資本合計	3,457,927	3,640,028
純資産合計	3,457,927	3,640,028
負債純資産合計	7,323,109	8,103,673

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	12,095,127	12,383,352
売上原価	8,920,159	9,094,141
売上総利益	3,174,968	3,289,210
販売費及び一般管理費	2,789,900	2,819,505
営業利益	385,068	469,705
営業外収益		
受取利息	2,264	2,093
受取手数料	9,869	9,949
固定資産賃貸料	6,398	6,148
その他	5,783	5,749
営業外収益合計	24,315	23,940
営業外費用		
支払利息	1,743	1,689
固定資産賃貸費用	772	818
その他	48	5
営業外費用合計	2,563	2,513
経常利益	406,820	491,132
特別損失		
減損損失	9,144	—
特別損失合計	9,144	—
税金等調整前四半期純利益	397,676	491,132
法人税、住民税及び事業税	160,662	197,063
法人税等調整額	△2,497	△3,342
法人税等合計	158,165	193,720
四半期純利益	239,510	297,411
親会社株主に帰属する四半期純利益	239,510	297,411

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	239,510	297,411
四半期包括利益	239,510	297,411
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	239,510	297,411
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	397,676	491,132
減価償却費	84,143	115,718
減損損失	9,144	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,591	525
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,132	10,340
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	11,369	8,561
受取利息	△2,264	△2,093
支払利息	1,743	1,689
売上債権の増減額(△は増加)	△38,341	△25,027
たな卸資産の増減額(△は増加)	△326,604	28,798
仕入債務の増減額(△は減少)	478,911	453,590
未払金の増減額(△は減少)	30,961	2,478
その他	13,088	50,438
小計	662,551	1,136,153
利息の受取額	2,268	2,099
利息の支払額	△1,739	△1,668
法人税等の支払額	△127,340	△63,978
営業活動によるキャッシュ・フロー	535,740	1,072,605
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△84,020	△108,027
定期預金の払戻による収入	72,010	96,015
有形固定資産の取得による支出	△47,648	△73,439
有形固定資産の売却による収入	—	500
無形固定資産の取得による支出	△350	△357
資産除去債務の履行による支出	—	△11,230
敷金及び保証金の差入による支出	△17,046	△10,769
敷金及び保証金の回収による収入	81	6,532
その他	332	2,466
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,640	△98,309
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	12,000	△10,000
長期借入れによる収入	300,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△250,694	△254,228
自己株式の取得による支出	—	△6
リース債務の返済による支出	△17,883	△23,734
配当金の支払額	△115,219	△115,232
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,797	△203,201
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	387,302	771,094
現金及び現金同等物の期首残高	1,704,627	1,529,744
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,091,930	2,300,839

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。